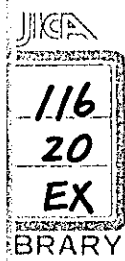


D-73-管調資-No.32

# 各国事情のしおり

——ネパール編——



1973・7

海外技術協力事業団

国際協力事業団		
受入 月日	'87. 4. 22	116
登録 No.	08486	20
		EX

## は し が き

本小冊子は、技術協力のために海外に派遣される専門家のオリエンテーション用資料として同国に派遣されている和紙専門家塩野目光氏からの調査報告をもとに作成したものである。

本小冊子は、専門家の日常生活に密着した任国事情、特に衣食住、気候、教育、公共施設、対日感情、治安等を重点に作成した。

本小冊子の各項目については、今後も適時修正をおこなってゆくが、本小冊子が同国に赴任する専門家の何らかの参考になれば幸である。

昭和48年7月

JICA LIBRARY



1060090[6]

海外技術協力事業団

理事長 田付景一

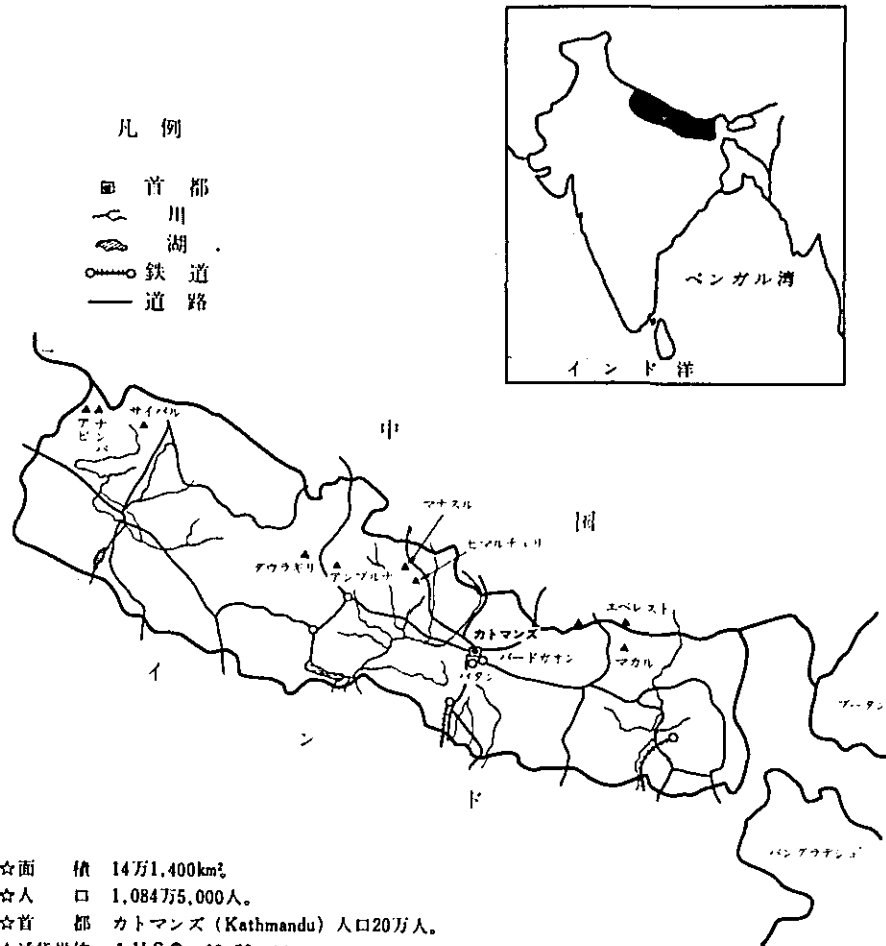
国際協力事業団	
貸入 月日 51. 5. 18	PD217
登録No. 3697	9.0
	K

## 目 次

I 任 国 事 情 .....	2
1. 住宅（住宅事情，家賃，ホテル，什器・備品）.....	2
2. 食品（食料事情，価格，外食，携行すべき調味料）.....	3
3. 衣類，日用品（衣料事情，日用品）.....	4
4. 使用人 .....	5
5. 医療（医療事情，医薬品，疾病の種類） .....	6
6. 子弟の教育機関（教育制度，教育機関，授業料， 通学方法 .....	7
7. 娯楽設備（保養地等，通常の余暇の過ごし方， 日本人クラブ） .....	7
8. 電 力 .....	8
9. 交通（交通事情，タクシー，ハイヤー，レンタカー， 自動車購入，運転免許，ガソリン代） .....	8
10. 為替（相場，滞在費等の受取方法） .....	10
11. 出入国管理（税関検査，外人登録，ビザの更新手続）...	10
12. 便宜供与（種類，カウンター・パート，通訳， 免税特権） .....	11
13. 通信・運輸（郵便事情，運送） .....	11
14. 言語（公用語，第一外国語の普及度，現地語学習の 必要性，語学学習の施設） .....	12

15. 気 候 .....	12
16. 治安（一般情勢，夜間外出，緊急時の連絡方法）.....	13
17. その他（対日感情，現地人気質，新聞，雑誌，風俗， 習慣，理髪，美容，クリーニング，買物，今後赴任される 専門家への要望事項） .....	13
Ⅱ 同国に対する我国の技術協力実績 .....	15
Ⅲ ネパール関係資料目録 .....	17
Ⅳ 大使館等連絡先 .....	18

## ネパール王国略図



- ☆面積 14万1,400km<sup>2</sup>。
  - ☆人口 1,084万5,000人。
  - ☆首都 カトマンズ (Kathmandu) 人口20万人。
  - ☆通貨単位 1 US \$ = 10.50ルピー。
  - ☆宗教 ヒンズー教徒が最も多い。
  - ☆公用語 ヒンズー語 (ネパール語)。
  - ☆住民 グルカ族、ネワール族、グルン族、タカリ族、ラナ族。
- 全面積の50%が森林で国民の9割が農民であるが可耕地は25%にすぎない。貿易はインドが最大の相手国で黄麻、ジュート、木材等である。東西両陣営から多額の援助を受け国家予算の大部分を外国援助に頼っている。

## 1 任国事情

### 1. 住 宅

#### (イ) 住宅事情

##### ① エージェントの有無

別に Agent が有るとは認められないが斡旋する者はある。貸主が知人や友人に依頼して借りる人を得ている。

Raizing Nepalの新聞紙上に貸屋の照会が掲載される。

##### ② 入手の難易度

全然困難であるとは思われない。然し適当な家を求める事はむずかしい。貸主はできるだけ外国人に貸したい傾向である。

##### ③ 賃借方法

3ヶ月前払、6ヶ月又は1ヶ年契約。

#### (ロ) 家 賃

##### ① 独身者

家族人員にかゝらず一戸の独立家屋は500～700 RS 又は900 RS ぐらい。

Bedding room 1

Parlor 1

Cooking room 1

##### ② 家族2人 1,000RS ～ 2,000RS

“ 4.5人

Bedding room 2 or 3

Parlor 1

Cooking room 1

Dinning room 1

Bath room 1

## Servant quarter 1

### (ハ) ホテル

- ① 短期滞在のホテル(食費込) US\$6.00~12\$
- ② 長期滞在のホテル US\$5.00~9\$  
(Tax が含まず)

### (ニ) 什器・備品

- ① 携行を必要とする食器類  
吸物碗, 茶道具, 箸, 降し金, 調理用庖丁類
- ② 入居時の必要経費  
Nepalの貸屋は備品, 敷布, カーテンなど一切無し。最小限4,000 ~ 6,000 RS必要。

## 2. 食 品

### (イ) 食料事情

- ① 一般的食料事情  
たまには砂糖が不足する事が有るが其の他Kathmandu市内居住には不足する物が凡そない。
- ② 日本食品の入手状況  
Kathmandu市内では販売してない。Nepalでは入手不可能であるが日本より輸送されればその限りではない。
- ③ 水, 燃料, 調理器具, 調味料  
Kathmandu市内の水は硬水で完全な消毒がされていない。一般に燃料は石油と電熱である。前述した如く庖丁類が無いから3丁位用意するのがよい。調味料は販売している。
- ④ 日本食レストランの有無  
純日本食レストランはないが日本食に近い東京レストラ



ンが一軒有るのみ。

(ロ) 価 格

(1米ドル=10.50ルピー)

品 名	数 量	価 格	
米	1 kg	5 ~ 6 Rs	
パ ン	1 ポンド	1.5 Rs	
肉 (羊)	1 kg	5 Rs	
ニ フ ト リ	1 羽	15 Rs	
野 菜	季節によって種々の野菜が出る。1日1Rsでたりる。		
果 物	ミ カ ン	2 個	1 Rs
	バ ナ ナ	10 本	2 Rs
魚 (インドから冷凍輸入)	1 kg	11 Rs	
酒類 (ジョニーオーカー)	1 打	27 US\$	
タバコ (スリーファイブ)	1カートン	9.65US\$	

(ハ) 外 食

Kathmandu 市内には中華飯店が3, 4軒ありチベットレストラン等かなり有るので1食分(2, 3品)7.8Rsで充分である。中流ホテルの食堂では20~25Rsかかる。

(ニ) 其 の 他

醤油, 味噌等全然入手不可能であるから, 携行するか家族より送付してもらう以外補給の方法がない。

3. 衣類, 日用品

(イ) 衣類事情

① 一般的衣料事情

綿類が案外安いので不自由しない。靴下類がないから3,

4足持参すること。

② 必要とする衣類

公式には夏服と合服各一着あれば足りる。Kathmandu市内での生活であるなら、寒い時で日本の12月又は3月中旬であるからそれに応ずる衣料設計で赴任すれば良い。然し現地には案外防寒的な衣類が有るから持参の必要はない。夏でも日本ほどの暑さではない。

③ 携行すべきもの

特に携行する物はない。せめて持参するならセーター位である。

(四) 日用品

歯磨粉は持参した方がよい。あまり優秀品がない。

4. 使用人

① 職業紹介所の有無

全然存在しない。

② 雇用方法、斡旋方法

Nepal人の知人、友人に斡旋方を依頼する。雇用契約は行使してない。

③ 給与月額

Cook	120~200 Rs
運転手	150~200 Rs
守衛	一晚70~100 Rs
子守	100~150 Rs
庭師	一日 5~7 Rs
召使	80~130 Rs

④ 使用人の最低人員

単身者ならば Cook 1人  
召使 1人  
運転手 1人

庭付きの家なら庭師を臨時にやとう。

⑤ 雇用上注意すべき事項

なるべく前渡金をしないこと。買出しには大金を持参させない、できる限り領収証を持参させる。雇用時にもし失策を起した場合の責任を明かにする約束をすること。

5. 医 療

(イ) 医療事情

① 医療施設

政府経営ビルホスピタル並びに United Mission 経営のサンタパンホスピタル等あるので必配はない。

② 日本人医師の有無

United Mission には岩村昇医師並びに看護婦俵友恵さんがいる。

③ 出産の安全性

Nepal 政府経営の産院並びに United Mission のサンタパンホスピタルにふんべんの施設があり出産には安全である。

(ロ) 医薬品

時々下痢、風邪ひきなどするのでその薬品他一般的家庭薬など持参すること。

(ハ) 疾病の種類

① 風土病的のもの

別に風土病的疾病はきいていない。仲には急性肝臓炎を

発病する方が有るが非常にすくない。岩村先生の説では極めて健康地であるとのことである。

② 予防注射の必要性

日本出発時においてYellow Bookに記載される注射を行なえば充分であると思う。

(=) 健康管理上の注意事項

暴飲暴食をさけ平常規則的な生活をして居れば特に注意すべきことはない。

6. 子弟の教育機関

(イ) 教育制度の概要

Nepal人の幼稚園，小中学，高校は有る。外国人は同国人同志で保育園を設け托児して居るものはある。

(=) 通常専門家が利用している教育機関

日本人学校はない。リンカンスクール又はMission Schoolなどに通学している。

(イ) 授業料

150～200 Rs

(=) 通学方法

外国人は自家用車で送迎。School busの便がある。

7. 娯楽設備

(イ) 保養地，ゴルフ，ボーリング，映画等。Kathmandu市内には映画館が5つ有るが常にインド映画が上映している。

Nine holeのゴルフ場が1ヶ所ある。

(=) 通常の余暇の過ごし方

ある者は麻雀（若い人達に多い），ゴルフをしている方もある。テニスをしている，絵を書いている者もある。

## 8. 電 力

220ボルト，40サイクル。

日本製の電気製品を使用する場合はトランスフォーマー (Transformer) が必要である。Kathmandu にはインド製の Transformer を市販している。

## 9. 交 通

### (1) 交通事情

#### ① 一般事情

市内交通にはタクシーがあり（メーターがついている）バスもある。最近ではモーターバイクが多くなった。

Kathmandu を幹線として数ヶ所に国内航空の便がある。

自動車，モーターバイクを自から運転するものは免許証の交付を受けねばならない。その時日本よりライセンスを持参すれば簡単に書替えができる。特に運転上注意する事は交通法規がないから充分細心に注意し，特に牛に衝突されない様に気をつけなければならない。（牛はヒンズー教の神であるから）

#### ② 道路事情

市内は殆ど舗装されている。然し凸凹が多いから注意が必要である。

#### ③ 注意すべき交通法規

前記の通り，法規がない。歩行者も道路一杯に横列に歩行しているから注意しないと危険である。

#### ④ 交通事故の取扱い

事故発生の場合は直に警察に報告し，お互の話し合で解決されるケースが多い。

⑤ 事故補償

なんらの制度も確立していない。

(四) タクシー、ハイヤーの利用、料金

タクシーは(メーター付)を利用すること。80 Paise  
(200円)より初まる。

ハイヤーを1日専有する場合は100 Rsより150 Rs  
位でガソリン代は別勘定の契約もある。一般には200 Rs  
以下である。

(五) レンタカー

運転手付き1ヶ月2,000 Rs位でガソリン自己負担で使  
用できる。

(六) 自動車購入

① 購入方法、融資方法

赴任6ヶ月以内に代理店に購入申込みをする。頭金を支  
払って契約する。又、旅行者などと(欧州人)中古品の売  
買もある。

② 免税輸入特権について

外交官、国連要員、コロンボプラン専門家には免税の特  
権がある。免税申請書を作成し所属する機関より推せん状  
を添付、外務省に申請しAgreementを取付けて大蔵省関  
税局より認可を得る。

③ 帰国時の売却方法と課税

免税車(其の他)売却する場合は1ヶ月前より売却の札  
を下げる者もある。購入代理店に依頼する者もある。免税  
車を売却する場合は課税される。

(七) 運転免許

① 国際免許証の有効性

Nepal は国際協定に加入していない。しかし日本より特参するライセンスは直に Nepal のライセンスを得ることができる。

② 免許取得の方法と経費

Kathmandu 警察の交付申請書に自動車は 60 Rs, モーターバイクは 30 Rs と添付して免許証の交付を受ける。

(イ) ガソリン代

1 ℓ, 2 Rupee 65 paisa。

10. 為 替

(イ) 相 場

U S \$	10.50	selling
(公定)	10.60	buying

(ロ) 対日送金

利用する銀行に申請する。ドル入金(予金)の範囲であれば可能。

(ハ) 滞在費の受取方法

Nepal Bank, Ltd, Kathmandu を利用し Countiabile a/c を開設している。

現地通貨は Cheque を利用している。

11. 出入国管理

(イ) 税関検査

① 一般事情

外国人は入国時に対しさほどきびしくない。

② 持込禁止品

別に禁止品の有ることは聞いてないがテープレコーダー

1ケ, トランジスター1ケは課税なしで自由である。

③ 入国に際しての注意事項

特別の注意事項はない。

④ 持出禁止品

虎皮は禁制品である。特に歴史的なもの。

12. 便宜供与

(イ) 便宜供与の種類

① 住宅手当の現金供与

1日25Rsの助成が有ると聞いているが現実には供与を得てない。

② 出張旅費, 公用車ガソリン代の支給

出張の場合, 里程に依り支給規定が有るらしい(現地人に支給)が供与を受けたことがない。公用車(特に Director が指示する場所に行く)も殆ど利用したことがない。ガソリン代の支給規定もない。

③ その他

Nepal 政府より支給されるものは全然ない。

(ロ) カウンターパート, 通訳

Instructor が1名居るのみで他は介在しない。

(ハ) 免税特権

単身者は年間5,000Rsまでは酒, タバコ等免税で購入できる。家族者は7,000Rsまで。

13. 通信, 運輸

(イ) 郵便事情

① 安全性

長期滞在者はPo Boxを開設している。書留以外の保障はできない。



② 電 報

日本へは2日かゝる。電報局ある。

③ 手紙、電報の日本への日数

手紙は約10日間、電報は2日かゝる。

④ 主要地方都市との連絡

電報連絡が有効である。唯し2, 3日かゝる。

(ロ) 運 送

① 陸送、海送業者の有無、料金

2, 3の陸送海送業が存在する料金は重量と容積によって支払う。

② 家財送付上の手続

業者に依頼すると税関吏と同行して書類上の手続をとる。郵便小包として海送の場合は10kgまで空送の場合は5kgまででF.P.O Officeで取扱う。

14. 言 語

(イ) 公用語

ヒンズー語(ネパール語)であるが英語の普及度が高い。

(ロ) 現地語事前学習の必要性

できれば学習に来た方が良いが充分現地でも学習できる。

(ハ) 語学学習の施設、受講時間

別に施設はないが個人教師はある。1時間10Rs位である。

15. 気 候

年間を通じ誠に好気候で快適である。12, 1, 2月の3ヶ月間は室内暖房器の必要がある。夏期でも殆ど扇風器の必要がない。

## 16. 治 安

### (イ) 一般情勢

Kathmandu 市内の治安状況は良く安全性が確立されて何の心配もない。

### (ロ) 夜間外出上の注意

#### ① 禁止令の有無

全然心配の必要はない。禁止令もない。

### (ハ) 緊急時の連絡方法

Kathmandu 在住の邦人間に大使館を中心として連絡員と連絡指令の申合せがある。

## 17. その他

### (イ) 対日感情，現地人氣質

日本人に対して悪感情あるとは思われない，又特別に好感を持っている気配もない。Nepalの種族構成は印度アリアン系，モンゴル系とKathmandu Valleyに繁栄していたネワール族が集合社会を形成して居る。Nepalの支配階級はアリアン系のパフン，チュトリーのCastl者が占めている。経済的にはネワール族が占有している様である。一般的気質は温健の様相である。いろいろの面で多民族国家の複雑性が露見され，発展性を阻害している点もあるようである。

### (ロ) 新聞，雑誌

#### ① 日本よりの購読方法

海外新聞普及KKデリー支店に依頼すると購読できる。  
他は直接日本よりの送付に依る以外方法がない。

#### ② 日本語雑誌の販売店の有無

全然ない。

㊦) 風俗、習慣

① 特に禁じられている風俗、食習慣チップ等

このような風俗習慣はない。

② 専門家としての体面

別に意識する程のものはない。世界のヒッピー族が集まっている位であるから。

㊧) 理髪店、美容院、クリーニング店

理髪店も各所にあり通常2, 3 Rs で衛生度は低い。皮膚病が多いから注意する必要がある。美容院は2, 3 軒ある。クリーニング店も沢山ある。

㊨) 買物

案外物資はある。日本製品は約3倍の値段である。20～30%掛値しているから値引する必要がある。おおよそのものが市販されているから無理して持参の必要がない。

㊩) 今後赴任する方へのアドバイス等

衣類品などはなるべく最小限に留めるのが良い。自己の職場で必要な参考書類などは一度赴任してからの後送は仲々大変であるから最初に持込むのが妥当と思う。食品なども日本の物は市販していないので若干Over.しても持参するか、後送のコネを日本に作って来るのも良いと思う。

前にも述べた如く娯楽機関がないから例えば趣味のある方は、それに必要な物又は道具類を持参するのが良いと思う。

II 同国に対する我国の技術協力実績

昭和47年12月31日現在

形態	区分	農 水 産	建 設	鉦 工 業	運 輸	通 信	厚 生	行 政	そ の 他	累 計 (人)	経 費		
											(千円)	(千米ドル)	
研修員受入		55	13	23	5	5	10	47	42	200	69,908	196	
専門家派遣		42	9	20	2		28		1	102	113,598	366	
日本青年 海外協力隊		11	8	1	1		2		5	28	39,585	116	
農 業 協 力	名 称	内 容						期 間	人				
	農業開発協力	タイ地帯東部地域の開発に関し協力対象地区選定および具体的な開発計画樹立のための協力									12,442	35	
		基礎調査						45. 3 45. 4	6				
		第2次調査						45. 11 45. 12	8				
開 発 調 査	名 称	調 査 内 容						期 間	団員数				
	水力発電計画調査	工業用電力の需要に伴いカー地区に発電所を建設するための調査						35.10.22 }	4		3,010	8	
								35.12.16					
	クリカニ地点総合開発計画調査	首都カトマンズの西南方約20kmのクリカニ地点にダムを築造し、発電、灌漑に利用する計画について調査						38. 2 }	6		7,600	21	
							38. 5						
	製鉄計画調査	工業開発の一環として、同国の未利用鉄鉦石、石炭石及び森林等を開発し製鉄所を建設する計画についての基礎調査						40. 11 }	6		6,373	18	
							41. 1						

	機材名	給与先機関	年度数量	(千円)	(千メートル)
機 材	耕耘機等農機具	Yagyopuri 農業セン ター	42 1式	3,085	9
	和紙製造機械	家内工業省	44	3,311	9
	竹工機械	"	44	3,736	10
供 与 材	診断用X線装 置	ビル病院 ジャナクブ ル病院	44	10,129	28
	痘そう対策車, 医薬品等	ビル病院	44	11,169	31
	歯科治療研究機 材	国立病院	46	5,555	16

Ⅰ ネパール関係資料目録

(昭和47年3月現在)

№	資 料 名	作成 年月日	発行 部 課	備 考
1	Report on Survey For kali River. Development (新家他)	38. 5	派	
2	ネパール農業調査報告	38.10	調	
3	ネパールクリカニ地点総合開発計画予備設計報告書	38.11	開	
4	(英) A Preliminary design report on the kulikhani project, Nepal	38.11	開	
5	海外技術協力双書 ネパール編	38.12	調	
6	コロンボ計画によるネパール派遣巡回診療団予備調査 - 団報告書	40. 4	派	
7	ネパール国マングン地区農業調査報告	40. 6	調	
8	ネパール製鉄計画調査報告書	41. 7	開	
9	(英) Survey Report on the promotion of Iron and Steel Industry in NEPAL	41. 7	開	
10	ネパール王国の水産事情に関する総合報告書 (加福竹一郎)	43. 9	派-68 - 1	
11	ネパールコロンボ計画によるネパール派遣診療団報告書	43. 3	医-20	
12	ネパール医療協力実施調査団調査報告書	44. 10	医-50	
13	ネパール王国養蚕開発可能性に関する総合報告書 (杉原暎)	44.	派-69 - 9	
14	Report of botanical survey in west Nepal on 1963	44.	医-54	
15	ネパール王国政府食糧農業省プロジェクト	45. 6	農	
16	(英文)ネパール王国政府食糧農業省プロジェクト	45. 5	農	
17	ネパール農業開発予備調査報告書	45. 9	農	
18	Report of the Japanese Agricultural Survey Mission in Nepal	45. 9	農	

・上記の資料に関する問合せは総務部情報管理課資料係へ。

IV 大使館等連絡先

1. 在ネパール日本国大使館

住 所 Embassy of Japan,  
Kanti Path, Lazimpat,  
Kathmandu, Nepal.  
(P. O. Box №264).

電 話 12730

電 略 TAI SHI KATHMANDU.

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50  
51  
52  
53  
54  
55  
56  
57  
58  
59  
60  
61  
62  
63  
64  
65  
66  
67  
68  
69  
70  
71  
72  
73  
74  
75  
76  
77  
78  
79  
80  
81  
82  
83  
84  
85  
86  
87  
88  
89  
90  
91  
92  
93  
94  
95  
96  
97  
98  
99  
100

